このページ記入上の注意 (保護者にかいていただきます)
各項目ともできるものは十を
できないものはーを
はっきりしないものは？を
丸でかこんでください。

<table>
<thead>
<tr>
<th>能力</th>
<th>能力</th>
<th>はっきりしない</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>でき</td>
<td>でき</td>
<td>しない</td>
</tr>
</tbody>
</table>

1. こころはでる
2. 絵本のページを一枚ずつめくる
3. 爪がついて歩ける
4. 三種類のペダルをひんで動かせる
5. はさみを使って紙を切れる
6. 片脚とび（ケンケン）ができる
7. ブランコを立ててこける
8. しぬいの上をまっすぐに両脚をかわりばこに踏み出して歩ける
9. 片足だけつまる

<table>
<thead>
<tr>
<th>能力</th>
<th>能力</th>
<th>はっきりしない</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>でき</td>
<td>できない</td>
<td>しない</td>
</tr>
<tr>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
</tr>
</tbody>
</table>

10. ひもを片結びに結ぶ（たて結びでもよい）
11. 納を編結び（組結び）に結ぶ
12. はしで食べることができ（にぎりぱしでもよい）
13. ソックス（おむくつ下）をひとりではく
14. 小便をひとりでできる（完全手がかりがない）
15. 眼の前をポケットをひとりでかけられる
16. ひとりで手が洗える
17. 大便をひとりでできる（完全手がかりがない）
18. ひとりで鼻をかめる
19. ひとりで着脱フランを動かして面をみかける
20. うがい（ガラガラ）ができる

<table>
<thead>
<tr>
<th>能力</th>
<th>能力</th>
<th>はっきりしない</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>でき</td>
<td>できない</td>
<td>しない</td>
</tr>
<tr>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
</tr>
</tbody>
</table>

このページ記入上の注意 (II) の補充問題

○ 21問から26問まで直接やなくてみて観察の結果を記入して下さい。
○ かかせるものは調査用紙の余白にかかせて下さい。
○ 24問は約1秒間隔で10秒間隔で行わせていただければよいか。1度できない時は2度やれてみて、1度できればよいか。
○ 26問は親またはこれに代わる3人に質問して返事をかいて下さい。
○ ここに得られた答は (II) の問題の一部の事例に対するだけ書きうつしてください。

<table>
<thead>
<tr>
<th>能力</th>
<th>能力</th>
<th>はっきりしない</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>できる</td>
<td>できない</td>
<td>しない</td>
</tr>
<tr>
<td>21</td>
<td>円を書いてみせると直ぐでかける</td>
<td>+</td>
</tr>
<tr>
<td>22</td>
<td>正方形のお手本をみせるとかける</td>
<td>+</td>
</tr>
<tr>
<td>23</td>
<td>三角形のお手本をみせるとかける</td>
<td>+</td>
</tr>
<tr>
<td>24</td>
<td>片脚立ちができる (10秒以上)</td>
<td>+</td>
</tr>
<tr>
<td>25</td>
<td>鎖形のお手本をみせるとかける</td>
<td>右脚</td>
</tr>
<tr>
<td>26</td>
<td>左利きですか</td>
<td>はい</td>
</tr>
</tbody>
</table>

- 27 -
(III) このページ記載上の注意

(1) 適当な欄に丸をつけてください。

(2) 「非常に度々する」「時々する」「まったくしない」のうち「非常に度々」「時々」は大体お感じになった気持でおつけください。

| 1 | 母親がいないと母親を求めて泣く | 30 | ほかの人が笑うと一しょになって笑う |
| 2 | ほかの子にいじめられると泣く | 31 | げらげら笑いながら遊ぶ |
| 3 | ほかの子にからかわれると泣く | 32 | こっけいなものを、みюなものを笑う |
| 4 | 大人にからかわれると泣く | 33 | ひとが言ったことをすると笑う |
| 5 | 大きな声がするとここがまる | 34 | おこった時には足をばたばたする |
| 6 | 見られぬものをこわがる | 35 | おこった時には床や地面の上でひっくりかえる |
| 7 | ひとりになるのをこわがる | 36 | おこった時には泣きせめく |
| 8 | 大きな子とものの中にいるのをこわがる | 37 | おこった時にはものをなげたりひっくりかえしたりする |
| 9 | くらやみをこわがる | 38 | おこったときにはまわりの人に泣ぼうをする |
| 10 | ひるよりも夜をこわがる | 39 | おこった時には悪口をいう |
| 11 | おばけやゆうべいなど実際にないものを想像してこわがる | 40 | おこった時にはじっとこらえている |
| 12 | 知らない場所にひとりでいくことをしりこみする | 41 | おこっててもすぐなくなる |
| 13 | 新しいおもちゃや道具に平を出すことをしりこみする | 42 | おこるとなぐくおこっている |
| 14 | けがをしないように自分で気をつける | 43 | ひとにふれるたと泣く |
| 15 | 叫られぬように気をくばる | 44 | ひとにふれるたとおこる |
| 16 | 大人の前やとるとすいていたらずをやめる | 45 | ひとにふれるたとじっとこらえている |
| 17 | 自分のしたことが他の子にじやまれるとおる | 46 | 自分の悪口をいわれるたと泣 |
| 18 | 自分のしたことが大人にじやまれるたとある | 47 | 自分の悪口をいわれるたとある |
| 19 | 自分の大事なものがなくなった事に気づくとおる | 48 | 自分の悪口をいわれるたとじっとこらえている |
| 20 | 自分の大事なものをほかの子にとられるとおる | 49 | ほかの子の喜ぶことを自分からする |
| 21 | 自分の大事なものを大人にとりあげられるとおる | 50 | 大人の喜ぶことを自分からする |
| 22 | 自分のしたいことをほかの子がしてしまうとおる | 51 | 好きな人を自分で一人じめにしたがる |
| 23 | 自分のしたいことを大人がしてしまうとおる | 52 | 草や木をいたわる |
| 24 | 自分ができないのをほかの子が笑うとおる | 53 | 動物をかわいがる |
| 25 | 自分ができないのを大人が笑うとおる | 54 | 自分より小さい子をかわいがる |
| 26 | 自分がしたいのにできないとおる | 55 | おもちゃを大事にする |
| 27 | 好きなものをもらうときにこにこする | 56 | 自分の好きな人がほかの子の世話をしたりかまうのをいやがる |
| 28 | 自分のしぐじりを笑う | 57 | 自分の悪口をいわれても気にしない |
（Ⅳ）このページ記上の注意

（1）この調査項目は、子どもどうしの関係を主として大人との関係についておりますから、つける時にご注意下さい。

（2）「非常に・度々」、「時々」、「まったくしない」のうち、「非常に・度々」、「時々」は大体お感じになった気持ちでおつけください。

（3）※印の項目はおつけにならないでください。

子どもどうしの関係

1. よその子供と遊ぶ
2. よその子供にさわったり又は抑したりする
3. よその子供のまねをする
4. よその子供達を誘って新しい遊戯をはじめする
5. ほかの子供の誘うを求める
6. ほかの子供の力を求める
7. すぐとおれっていつでも玩具を持って歩く
8. 自分の番を待っている
9. ほかの子供の誘いや、まちがいを指摘する
10. ほかの子供を援助したり守ったりする
11. 悲しみでいる子供を慰める
12. ほかの子供の遊んでいるのをじっと見ている
13. ほかの子供のもので遊んでいるものをひとりくくる
14. ごっこ遊びをする
15. わがままである
16. 親切である・よく世話をする
17. ほかの子供をからかったりいじめる
18. 人の人にたとえる・人をひべっていこうとする
19. 母親のように他の子供をかわいがる
20. よその子供に対し自分のものをおしつけに使わせる
21. ほかの子供に玩具をもって来てやる
22. ほかの子供のことをほめて話す
23. ほかの子供の音楽をまねていこう
24. 大人にいってすばにあの子供の誤りを訂正してやる
25. ほかの子供からじままれた時じゃまたした子供をおななし
26. ほかの子供に追うをしたらおわりをいう
27. その子供が親しべて持って行くをもめる
28. ほかの子供がしている事のじままでをしたり製作物をこわす
29. 両手でほほの子供をふったりつわったりつばきをする
30. 競争心がある（よその子供との間）
31. 競争心がある
32. 自分のものをほほの子供がとろうとするけれどもかっぱら
33. 小さい子供とけんかをする
34. 友達仲間から馬鹿にされたりけんかにされたりする
35. 男の子でたけ又は（男の場合は）

※36. 遊んでいる子供達の群に加わる
※37. 自分が使っているものや居るところをゆずらない
※38. 自分の権利を守ろうとする
※39. ほかの子供とのしきの時に歩行を起こす（お立かわりにいたすと相手間に

※40. ほかの子供と一しょに力を合わせて遊んだり仕事をした

※41. 新入の子供を仲間に入れてやろうとする
※42. 新入の子供（幼稚園など）を馬鹿にしたり仲間に入れない

主として大人との関係

43. よその大人にすばに話しかけ
44. 大人に反抗して自分のいうことをいいはる
45. 大人の養成を求める
46. 大人の手伝いを逆にできます
47. 大人の手伝いをすばにすすめる
48. 自分のしたことを大人に話してみせる
49. 大人の動作のまねをする（例えば音事をもんだり掃除をしたり等のまね）
50. 自分のしたことを大人にみてもらいたがる
51. 大人の言うことを逆をいくくに
52. 自分のした事に責任を負う（自分のあやかちをきまかさないできむべきでないをしこふるし

※53. まかされたことを責任をもってする
54. 大人がいてもいなくても遊ったことはちゃんとする（学校幼稚園家庭で）
55. よその大人をおおいる
56. よその大人がいたのではいいこときかね
57. よその大人にあまえる
58. 年長者が手伝ってくれたり教えてくれるのを待っている
59. 大体大人に手伝ってもらわないで罪物をぬれもどししようとする
60. 御飯をたべさせてもらう
61. ほかのものを作りあげて大人の注意をひこうとする
62. 自分のしたことをよその大人にかくそうとする
63. 大人にあくたいつく
64. ほかの子供のことを大人に告げるのは
65. 「わたし」とか「ぼく」とか「自分」とかいう言葉で自分をもたる
66. 自分のことを自分の名前でいう（例えば太郎ちゃんは）
67. 出来ない事をでも自分が与えるといったがる
68. いい薬物や悪い物をはたりリボンをつけたりする事を喜ぶ
※69. 一人で幼稚園や保育所に行ける（包し近い場合）


(Ⅴ)

▲調査にあたっての注意

I 調査表に幼児の母親（または母親に代わる適当な人）に合わせて、直接質問して、得た結果をその場で速記

II 質問中に、答える方へ誇張するような言葉を使わないように、特に注意して下さい。

■質問にあたっての注意

I 質問文をやさしく会話の口調で読みながらたずねて下さい。

II 母親（またはこれに代わる人）に問い返された場合はつぎの要領で指導して下さい。

（1）1番かかなはひらがなでかたかなかでもよい。3番以下同じ。

（2）3番の名前は姓だけでも名だけでもよい。4番以下も同じ。

ただし20番だけは姓だけでなく名も言えなければならなあ。

（3）9番または10番は5つまたは10という数を記憶しておればよいが、12番は実際に計算出来なければならない。

（4）18番の歳の数でも数え年でもよい。月まで言えなくてよい。

（5）36番は何らかの歌は第1節の最後まで歌えばよい。

■記入にあたっての注意

I できると答えた場合は＋を、できないと答えた場合は－を、わからないと答えた場合は？を、○でかくこんで下さい。

II +の記号のすぐ左に括弧のあるものは、少しでもできるものはまず＋を○でかくも、さらに括弧のなかに適当な数値を記入して下さい。ただし21番の名前は括弧のなかに幼児が言える内容を記入して下さい。

<table>
<thead>
<tr>
<th>1 かなが1つは読めますか</th>
<th>できる</th>
<th>できない</th>
<th>わからない</th>
<th>22 山いきつをみて「これ何円？」とたずねると何円か分りますか</th>
<th>できる</th>
<th>できない</th>
<th>わからない</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>2 数字がいくつぐらい読めますか （）＋</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td>23 10円つきはどうですか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>3 かなで書かれた自分の名前が読</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>25 5円さまでどうですか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>めますか</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td>26 10円さまでどうですか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>4 漢字で書かれた自分の名前が読</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>27 左と右の区別ができますか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>めますか</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td>6 数字がいくつぐらい書けますか （）＋</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td>28 上と下の区別はどうですか</td>
<td>+</td>
</tr>
<tr>
<td>7 かなで自分の名前が書けますか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>29 たてと横の区別はどうですか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td>8 漢字で自分の名前が書けますか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>30 前とうしろの区別はどうですか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
</tr>
<tr>
<td>9 片方の手に指が何本あるかを見</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>31 赤色を見せて何色かときとくと、</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>ないで何と言えますか</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td>赤色が答えられますか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>10 両方の手の指はどうですか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>32 黄色はどうですか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>11 指で物を指しながら数えると、</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>33 紫色はどうですか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>いくつぐらいまで数えられます （）＋</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td>34 きのうとあしたの発明が分かりますか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>12 片方の手の指の数（5つ）を数</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>35 時計が時間をあるものだということを知っていますか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>れますか</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td>36 物を買い物に行っておつりをもらえ</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>13 1つに1つをたてたら、いくつ</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>37 太陽を指して「あすなにも」と</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>になるか分かりますか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>きくとおきまとのうとうまさら</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>14 口で指せますか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>38 花の名をいくつぐらい知って</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td>15 耳で指せますか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>39 視が何節（いせつ）は見えますか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
</tr>
<tr>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td>16 愛親がどれか知ってますか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>40 数をいくつまでとぼさで言い</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
</tr>
<tr>
<td>-</td>
<td>?</td>
<td>17 自分が男かも女かも知っていますか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>41 高い方にあるものを何かふみ台</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
</tr>
<tr>
<td>+</td>
<td>?</td>
<td>18 自分の歳が言えますか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>を持って来て取ることがあります</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
</tr>
<tr>
<td>+</td>
<td>?</td>
<td>19 自分の名前が言えますか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>42 自分のものと他人のものの区</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
</tr>
<tr>
<td>+</td>
<td>?</td>
<td>20 お父さんかお母さんの名前が言</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td>別がはっきりできますか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
</tr>
<tr>
<td>+</td>
<td>?</td>
<td>21 住所が言えますか</td>
<td>+</td>
<td>-</td>
<td></td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>